

【製品概要】

TSGは補償導線付きのシース熱電対で、シース外径がφ0.15の極細タイプです。
 フレキシブルなシース部は自由度の高い曲げ加工が可能で、応答時間に優れています。
 汎用品では困難な微小物体や狭小空間の温度を的確に測定できます。

【標準仕様】

素線種類 : K
 許容差 : クラス2
 導線数 : シングル
 測温接点 : 非接地 (標準)
 絶縁抵抗 : 100Vにて20MΩ以上
 使用温度 : (SUS316) ~ 350℃
 (NCF600) ~ 400℃
 応答時間 : 2ms
 (常温→100℃ /63.2%)

【オプション】

◇熱電対専用コネクタ (TKC) P94
 ◇補償導線 (TCW) P95

【型番構成】

TSG - □ □ □ - □ □ □ □ - □ - □
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

項目	コード	仕様
基本型式	TSG	補償導線付シース熱電対 極細タイプ
①許容差	2	JISクラス2
②素線種類	K	タイプSK (クロメル・アルメル)
③素線数	S	シングルエレメント
④シース外径	V	φ0.15mm
⑤シース材質	UC	SUS316
	NF	NCF600 (インコネル)
⑥挿入長 (※1)	□□□	スリーブ下長さ (mm)
⑦補償導線 又は 被覆熱電対線 (※2)	G	ビニール被覆
	H	ガラス被覆
	Z	上記以外の被覆材
⑧補償導線長	□□□□	補償導線長さ (mm)
⑨特記事項		S

(※1) シース部長さ (⑥挿入長) の最長はシース材質がSUS316の場合は1000mmまで、NCF600の場合は300mm までとなります。

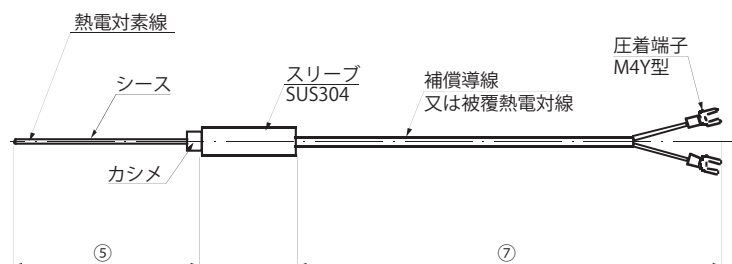
(※2) 本製品に使用するリード線はシース材質がSUS316の場合は補償導線を使用し、NCF600の場合は被覆熱電対線を使用します。

※スリーブ部の耐熱温度は80℃となります。

※補償導線の使用温度範囲は下記の通りです。

被覆材	最高使用温度 (°C)	最低使用温度 (°C)
耐熱ビニール	90	-20
ガラス編組	150	0

【外形図】



➡汎用タイプは76ページをご覧ください